

2016年

# 1月8日から ふるさとバスの社会実験が始まっています！

京北地域の足である「ふるさとバス」を  
地域の皆さままで守り育てましょう！

## 社会実験の内容

### ■北桑田高校生の利用促進

①北桑田高校生向け夜間便の運行

1月8日～3月18日  
(平日限定)

②高校生向け割引運賃

1月8日～3月18日  
(毎日実施)

### ■病院利用者の利便性向上・利用促進

③京北病院玄関口にバス停の新設

1月8日～3月18日  
(平日限定)

### ■重複する運行ルート効率化

④小塩線・灰屋線の運行の効率化

1月8日～3月18日  
(平日限定)

⑤田貫線・弓削線の運行の効率化

1月8日～3月18日  
(平日限定)

★現状の収支状況では、増便など運行費用が増加する施策のみで実験することは厳しいため、小塩線・灰屋線、田貫線・弓削線の運行の効率化と一体となって施策を展開する必要があります。



## 社会実験の期間

平成28年1月8日(金)～3月18日(金)まで実施します。

## みんなで乗って、みんなのバスに

～ふるさとバスの持続可能性を考えるヒント～

公共交通を維持するためには、多くの方が利用することが必要です。

- 例1) 京北地域の高校生約120人の半数が毎日通学に利用する。  
200円×60人×往復2回×200日/年=4,800,000円/年
- 例2) 京北地域にお住まいの方(15歳以上)に年1日利用する。  
300円×5,000人×往復2回×1日/年=3,000,000円/年

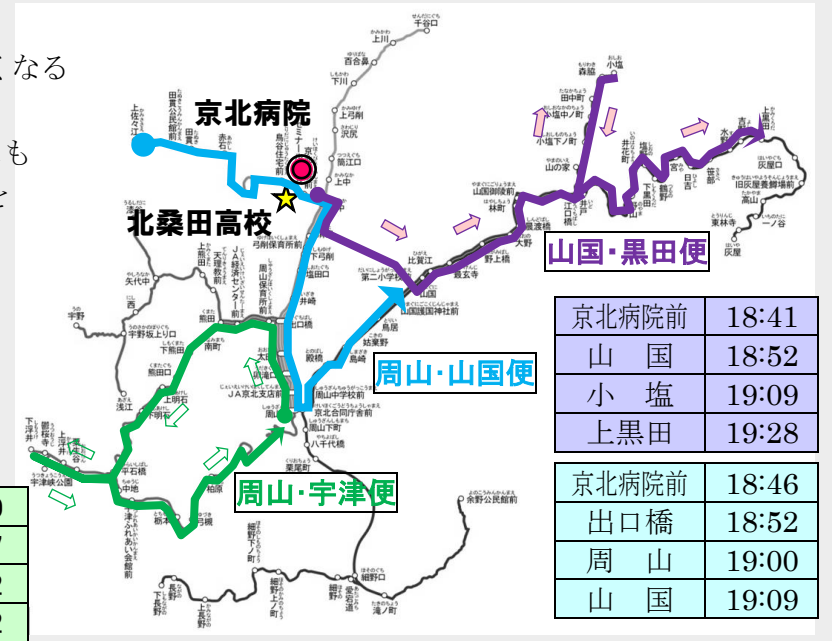
### ①北桑田高校生向け夜間便の運行

⇒北桑田高校生が通学にバスを利用しやすくなるように、新たに夜便を3便運行  
・クラブ活動終了後(18時30分)の帰宅にもふるさとバスが利用できるように夜便を運行します。

### ②高校生向け割引運賃

⇒ふるさとバスの運賃を1回上限200円(乗継0円)  
⇒JRバスとの乗継で、ふるさとバス0円

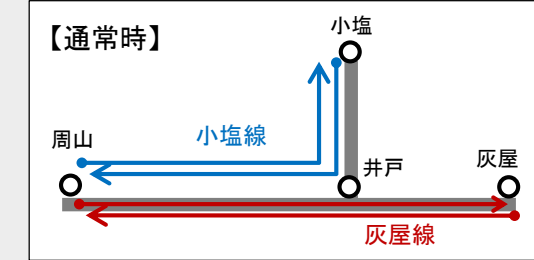
周山	19:00
出口橋	19:07
下浮井	19:22
柏原	19:32



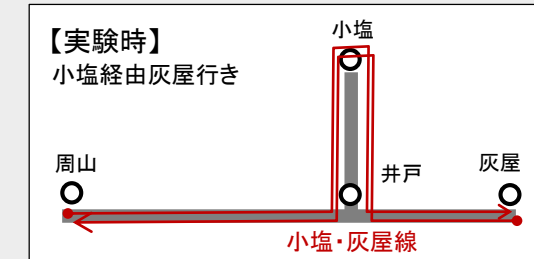
### ③京北病院玄関口にバス停の新設

⇒新規バス停「京北病院玄関口」を設置  
・京北病院へ通院するお客様の利便性・安全性を考え、弓削線については京北病院の玄関前までバスを乗り入れます。これによって、京北病院の待合スペースでバスを待てるようになります。  
※弓削線については、朝の1便目を除き、全ての便が病院玄関口に立ち寄ります。  
田貫線については、これまで通りの運行で、病院玄関口に立ち寄らない運行となります。

### ④小塩線・灰屋線の運行の効率化

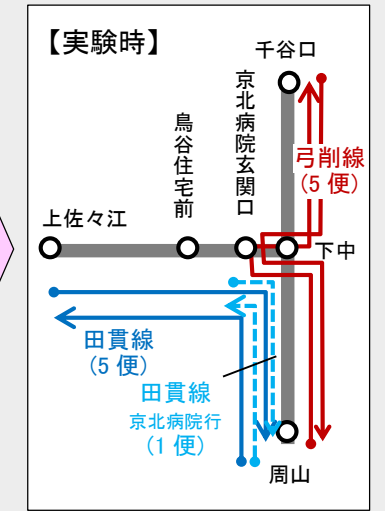
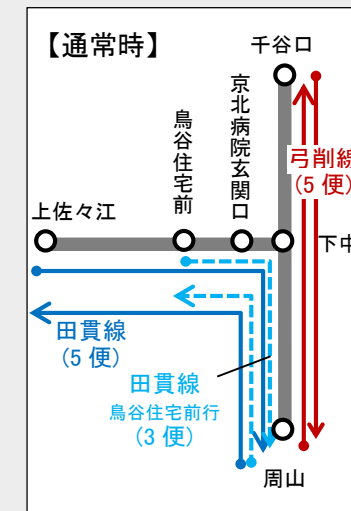


⇒小塩線と灰屋線を小塩経由灰屋行きに



### ⑤田貫線・弓削線の運行の効率化

⇒弓削線は京北病院経由に(病院アクセスを確保)  
⇒そのため、田貫線(鳥谷住宅前行)は減便



★北桑田高校生向けの夜便を運行するためには、運行の効率化が必要となります。ご利用の皆さまにはご不便をおかけしますが、地域の子どものために、ご協力をお願いいたします。

### ◆京北ふるさとバスのご利用のすすめ◆

京北地域にお住まいの皆様が  
年1回ふるさとバスに乗っていただくと、  
運賃現金収入が約2.5倍に  
増えます！



### 【お問合せ先】

京都市都市計画局歩くまち京都推進室 電話 222-3483  
京都市右京区役所京北出張所 電話 852-1811  
京北ふるさと公社地域交通事業部 電話 852-0171

